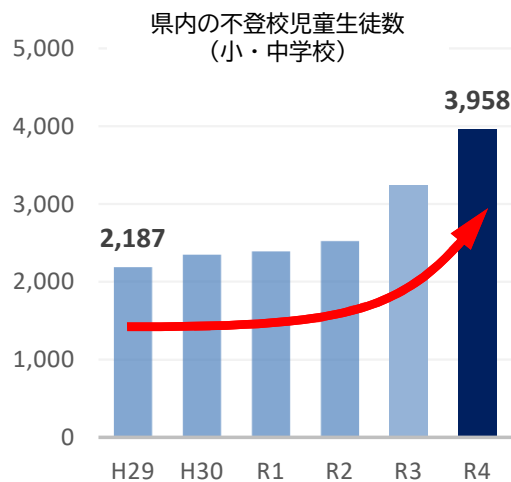


① 不登校児童生徒の現状

・ 県内の不登校児童生徒は**3,958人**
過去最多

5年前比 約80%以上増加
(H29~R4)



・ 全国では約**30万人**

(いずれも文部科学省「問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果」をもとに作成)

不登校児童生徒の学びの場の確保・充実は、**全国で待ったなしの状況!**

② 県内フリースクール (FS) の実態

三重県独自の調査結果

- ・ 県内 F S は計 **22か所** 全国では474か所 (2015文科省実態調査)
- ・ 運営形態はさまざま、大半は運営資金の確保に苦勞している。

・ 行政への要望

1. 利用者への**経済的支援 71.4%**
2. F S への**運営支援 66.7%**
3. F S に関する情報発信 **42.9%**

県内フリースクールを訪問
利用する生徒や運営者と意見交換



利用者の**経済的負担軽減**とFSへの**運営支援**を求める声が多数

③ 課題

1. 利用料等の負担軽減

三重県の取組

R 6 から支援開始

- ・ FS利用料の**1/2**補助、
- ・ 上限**15,000円/月**
※ただし経済的要件あり

→課題：要件の必要性を検証し、さらなる要件の緩和や撤廃の検討

2. F S への運営支援

- F S の運営上の課題 (県調査結果)
- ・ 財政 : 収入が不安定
 - ・ 人件費 : 個別支援のための人件費を捻出できない
 - ・ 施設 : 部屋が1つしかない 等

国への要望



国への要望活動
(盛山文部科学大臣)



夏の全国知事会

国への要望

フリースクールなど、不登校児童生徒の**多様な学びの場の利用負担軽減や運営に対する支援を!**